

セイブ通信

2004年1月号
第2世紀No.59

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

新年明けましておめでとうございます



今年は申(さる)年

●旧年中は大変お世話になり、誠に有難うございました。一同、心よりお礼申し上げます。

●「総合生活企業として、お客様の安全で豊かな暮らしの

お手伝をする」を経営理念に、何が安全で豊かな事なのかをよく考え、今年もお客様に本当に喜んで頂けるサービスに努める決意です。どうぞ宜しくお願い下さいませ。

デジタル家電

●松下電器産業は関連会社の松下電工を子会社化、決算を一体化させる。国内電機業界では売上高第一位となる。これでグループの事業構造改革にメドが付き、デジタル家電向け基幹部品を生産する新工場を富山県に作るようになるようです。デジタル家電生産に弾みがつく。

●知り合いのTさん、15年位見ているテレビの調子がこのところおかしい。都会では地上波のデジタル放送も始まったことだし、そろそろ換え時かも知れない。

●近所の電気屋さんには、何度か冷やかしに行っては、カタログを貰ってきていた。画像の粒子が細かいハイビジョン放送も多くなってきたので、ハイビジョンは欲しい。「世界文化遺産」や紀行ものの風景の美しさは格別。

●電気屋さんは最近流行の液晶テレビを薦める。ショールームも液晶型が中心に展示されている。テレビのCMも頻繁。しかしブラウン管式の倍の価格。流行とは言え、高価な液晶型を買う理由が見当たらない。

●カタログを見れば、確かに厚みは断然液晶が薄いし重量も相当軽い。しかし縦横の寸法はブラウン乾式の方が一回り小さい。それに改善されたとはいえ、液晶はまだ少し残像が残るようだ。結局、ブラウン乾式となった。

●BSデジタル放送は、天気予報、番組表が画面に出てくる。電話線を接続できて、確かに昨年の「紅白歌合戦」で投票が出来たように、双方向の通信が出来る。テレビのリモコンで「テレビショッピング」も出来る。

■今年も愛媛の伊予柑を販売します。どうぞご注文下さい。配達2月。価格はその時の市場価格なので未定。昨年は10kg箱3,800円(税抜)。レベルは秀、大きさは2L程度です。■最近の傾向として、火事で亡くなる方が増えています。発見が遅れ、逃げ遅れた。東京消防庁では、火災報知器を一般家庭でも設置するように条例化するようです。総務省も法制化を検討中です。IHコンロでも火災は起こっています。■たばこの火の不始末も大きな原因。せめて消火器の一本はあってもいい。出来れば台所にスプレー式(ミヤタ、ファイアーアウトFS-400A、

●しかし、BSアナログ放送では録画できた番組が、著作権保護の目的で、録画できなかつたり、ダビングが出来なかつたりする。そういう信号が放送時に埋め込まれているようです。「管理されている」と感じます。

●でも、ここら辺がデジタル家電の所以の様です。将来はパソコンばかりではなく、デジタルテレビに家中の家電の情報が集まり、コントロールするようになる。電器業界は今、そういうことを構想している。お風呂のスイッチをテレビで入れるかもしれない。

●しかしたくさんボタンがついているリモコンの使用方法がよく分からない。ともかく慣れるまでは少し大変なようです。現在のところ、大きなダイヤル式のチャンネルがついた、テレビだけのテレビを希望しています。

長いものに巻かれる

●このテレビで最初に見たビデオは、去年アカデミー賞をとった「戦場のピアニスト」。1938年8月、ポーランド、ワルシャワに住んでいた実在のユダヤ人のピアニスト、シュピルマンさんの手記の映画化です。

●ワルシャワにドイツ軍が進攻、ユダヤ人は「ゲットー」と呼ばれる狭い地域に閉じ込められる。やがて家族は「強制収容所」に向かう貨物車に詰め込まれ、離ればなれになる。ワルシャワに残った労働できる男達へのドイツ軍の蹂躪は激しく、傍若無人に撃ち殺される。

●問題は、「なぜこんなことになったのか」とTさんが奥さんに問われた時、必ずしも明確な回答が出来なかったことでした。現在も多くの殺戮が行われている。人類はちっとも学習してはいない、と感じられます。結局、時の流れ、長いものに巻かれてしまうのか。最近ではテレビの影響もさらに大きい。

●CMに躍らされず、じっくり考え、判断する生活態度が肝要です。たまに行く東の白糸橋西詰の喫茶店ベニヤ。レトロな感じで落ち着く。ご主人はアナログな生活態度を実践されています。朝は5時開店、夜は10時閉店、但し喫茶は7時半頃まで。こういう店があることが大事。

●最近TVで見なくなった「ちあきなおみ」が4月にCDを出したらしい。「黄昏のピギン」もかなりいいようです。時代にのまれない存在感がいいなあ。

特価1,400円税抜き、リース料50円税込み、あと3本、玄関にも10型(ミヤタ、CA-10B、特価6,980円税抜き)■火災警報器トリプル警部はリース料当面300円税込み。●今年はじっくり。(正)



レトロで落ち着く喫茶店ベニヤ

セイブ通信

2004年2月号
第2世紀No.60

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

寒中お見舞い申し上げます



雪景色の田辺城

●1月21日は「大寒」でしたが、このところ大した寒さではありません。年々温かくなっているというのが実感です。今日は2月3日節分。良い天気です。

●父が亡くなって以来十数年、年賀状を廃止し、この時期に「寒中見舞い」を家族の写真を添えて出すのを年中行事としています。昨年末に何通かの喪中のお葉書を頂きましたが、これだと余り気にせずに出せる。

●年賀状が一段落してから届く、アンチクライマックスのタイミングの所為か、又電話を頂いたり電子メールを頂いたりして、旧交を暖めたり出来る。最近の年賀状は裏も表もワープロで、単なる儀礼でそっけないものが多いが、寒中見舞いは印象が深いようです。

地産地消

●この頃のアメ리카牛肉のBSE、タイを始めとする東南アジアの鳥インフルエンザは、牛丼の吉野や、中卵等日本の外食産業に大きな影響を与えているようです。「食べるものがない」と嘆く人もいます。如何に日本の「食」が外国に依存しているか、よく分かった。

■来月からゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」の販売を始めます。電話でご注文下さい。配達します。1戸建用30個入2,310円(税込)、アパートなど小世帯には15個小分けします、1,365円。所謂「ほう酸団子」で非常によく効く。最近暖房が行き届き、ゴキブリの活動も早いようです。ある食品関係の事務所では、冬の間でも温かいコンピュータ、ファックス等の電子機器の中まで入り込んで、と聞きました。これを作っている会社「タニサケ」がある岐阜県揖斐郡池田町では、婦人会がほう酸団子を自分たちで作り、町を上げてゴキブリの駆除に成功、会社になりました。この会社の松岡会長は全国で講演活動を行っています。この2月18日も綾部で講演会があります。(申し込み期限が2月5日) ●お客様のTさんの娘さんが国際協力事業団(JICA)の派遣で、保健医療の指導のためにパラグアイに行かれています。舞鶴のお母さんに電子メールが届き、持って行ったこのゴキブリキャップがよく効いているらしい。南米は夏?どんなゴキブリがいるのか? ●命を守るために、火災警報器、トリプル警部好評取付中。300円/月(税込)の低価格リース。 ●お客様のAさん、骨董に凝っています。器、時計、筆筒、革の靴。この頃の簡単便利な安物のあふれる生活の中では存在感があります。ガスファンヒータをつけて頂くことになりましたが、お部屋にガスコックがありません。従来の鉄管配管だと、お部屋の中を引き回すのは結構大変だったのですが、フレキシブル配管が出来ようになってから大変簡単に出来るようになりました。Aさんも、「こんなに簡単なのであれば、早くやっとかんやっ」との事。写真は柱に取り付けたボックス型のコック。上から来ている

●問題の第1は医学的な問題です。BSEについては、日本においてまだ人間が発症したという報道は聞いていませんが、鳥インフルエンザは人間に感染する様にウィルスが変異をした可能性が、ベトナムの患者の存在から考えられています。本当はこれが重大問題。

●第2の問題は、経済的な問題。牛丼の並は280円で相当安い。特に都会のサラリーマンや学生は週に3回は食べるのが当たり前のようです。激安が進む中、相当量のアメリカ牛肉、東南アジアの鳥肉が輸入されている。野菜、魚介も同様に日常的。スーパーの食材の多くの部分が、特にコストの理由で外国から輸入されています。

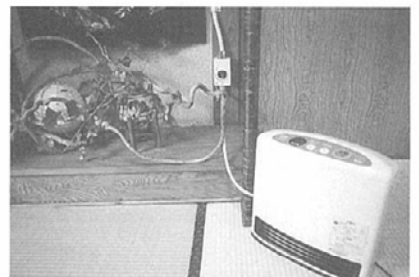
●第3の問題は食のありようの問題。「これでは食べるものがない」ことはないのです。最近「地産地消」という言葉が語られます。地元でとれたものを地元で消費する。流通やコストの問題がこれを阻害しています。

●さらにもう一つの深い問題はアメリカの農業経済戦略です。アメリカは小麦、トウモロコシ、それに牛肉も含めて国の長期戦略をよく考えて、実行しています。戦後日本への経済支援もその下地があった。

●戦後「栄養改善運動」が実はアメリカの主導で行われ、特に団塊の世代を対象に食生活を欧米化していった事は、上院議員のマクガバンさんが証言。マクドナルドもそのような戦略があった。「小さいころ覚えた味は忘れない」これは日本マクドナルドの創業者の言葉です。

●スローフードはファーストフードに対抗した運動。

のはフレキシブル配管。下からファンヒータに行っているのはコンセント型ホース。ガスストーブは燃料の補給が不要。電話回線による集中監視をしていますからガスが切れる心配もありません。●寒い冬、浴室が冷えていて、心臓に悪いこと(ヒートショック)があります。最近「ガス浴室暖房乾燥機」(カワック)も普及してきて、予め浴室を暖房しておいたり、昼間、浴室を衣類乾燥室にも出来ます。しかし特別な設備をしなくても、お風呂に入る数分前に、ちょっと熱めのシャワーを浴室内に出しておけば、飛び散るシャワーのお湯の粒が、冷たい空気と高効率で熱交換し、浴室は十分温まります。これはすぐお試しください。服を着たまま濡れないように注意をして。●あるお坊さんが、祈禱をされる時「大難は小難に」と言われるのですが、先日、清道の内の事務所前で交通事故があり実感。キーという音がして見ると、白鳥街道をトンネルから西に下りてきた軽自動車が左のガードレールに当たり、反動で90度回転、反対車線へ。パンクをしたらしい。そこへ東に上がる車。軽自動車はこの車の右側面に少し追突。人的損害はなかった。この軽自動車ももう少し手前で左に曲がっていたら、ガードレールは無く、線路に向かって崖を落下。安全運転、スピード注意。(正)



Aさんのオブジェとガスコック

セイブ通信

2004年3月号
第2世紀No.61

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

エコ・ウィル



工事中的エコ・ウィル
左の貯湯タンクと右のエンジン

●この頃、水野真紀や北野たけしがテレビCMをやっている大阪ガスの「エコ・ウィル」。プロパンガス用が、昨年秋からテスト出荷。好奇心もあり、ともかく実験で自宅に取り付けることにしました。

●ガスコンロ程の消費量(0.4kg/h)で163ccのホンダの小さなエンジンを回し、発電機を起動させる。水冷エンジンなので廃熱が出る。これを効率良く回収し150リットルのタンクにお湯を貯める。そのお湯を使って、床暖房、フロの自動お湯張り、追炊き、浴室暖房乾燥、給湯をする。エネルギー利用効率が従来型の火力発電の39%に比べ、85%と格段に高いのが特徴。

●電気の地産地消(地元で生産、地元で消費の意。最近、農業の生産者と消費者の関係でよく使われる用語)。関西電力さんとの調整があって、まだ発電はしていませんが、まずは内蔵のバックアップ用のガス給湯器でお湯を作り試運転中。

●居間の床を、この際床暖房用に保温を強化し、張り替えしました。風呂も給湯落とし込みのみであったのを「自動お湯張り」と「浴室暖房乾燥機」を設置。しかし、少し便利すぎて、ただでさえ物忘れが激しいのに、「第六感」が減退するのではないか。

●ここは大事なところで、知人のFちゃんに言わせれば、「便利でいいのは、冷蔵庫、洗濯機、掃除機まで、それ以上は、人間をダメにしている」とのこと。Fちゃん、最近炊飯器が壊れたので、炊飯用土鍋を使い、ガスの火加減は勘で、ご飯を炊いている。蒸気の出方を見て火を消す。炊飯器は300円の部品ですぐ直ったが、ご飯が大変美味しく、これを継続しています。

■3月からゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」の販売を始めます。電話でご注文下さい。配達します。1戸建用30個入2,310円(税込)、アパートなど小世帯には15個小分け、1,365円。所謂「ほう酸団子」で非常によく効きます。■3月13日(土)14日(日)。リンナイためしてガス展。東舞鶴マイコム。■4月10日(土)、ノーリツ湯生活満足展、西舞鶴、舞鶴21ビル。ガス給湯器を中心とした総合住宅設備メーカー、ノーリツの展示会です。最近のお風呂事情をご見学下さい。ご自宅送迎ありご連絡下さい。●近所の三の丸のカトリックの教会に掲示版。「人を憎むとはその人の一部しか見ていないことです。愛するとはその人の全体を見ることです。」一部を見ることは楽なことで、全体を見ることは、努力と寛容がい

●この話は、納得できるが、「それでは日本経済が成り立たない」という事情が、正直言っている。アメリカの経済学者ガルブレイスは「ゆたかな社会」の中で「依存効果」という言葉を使っています。『ゆたかな社会』では、消費者の必要によって生産されるのではなく、生産者が需要の創出する。広告によって需要は増加する。」

●便利過ぎる生活が、人間らしい生活を犯さないように十分意識をすることが大事。便利な結果だけを楽しむのではなく、原理と経過を知っていることが寛容。コンビニ(便利を意味する英語)の乱立はちょっと心配。

ウェル・カム

●2月29日の日曜日、ワン子仲間のNさんから電話。自宅での夕食にご招待がありました。Nさんの宅のマーちゃんは日星高校の生徒。この高校は例年留学生の交換をやっています。先週、カナダからジョセフ・イヤシー(愛称ジョイ)君が来ました。マーちゃんも今月下旬、カナダに行くらしい。

●夕食にこのジョイ君が、クリームソース仕立てのパスタ(ペンネ)を作ってくれました。彼のお父さんはイタリア系で、彼はおじさんのイタリアンレストランでアルバイトをしているそうです。実に「デリシャス(おいしい)」。イチゴをシロップにつけ、コショウをまぶし、クリームをかけた凝ったデザートまで出てきました。

●17歳ですがちゃんと料理が出来る。卒業後はシェフを目指すそうです。さすがイタリアはスローフード発祥地。食を大事にする遺伝子がある。この点、日本の子らはとても心配。片言英語でコミュニケーションを図りましたがとても楽しかった。「サンキュー、ソーマッチ」「ユア、ウェルカム(どういたしまして)」



デザートを作るジョイ君

ることです。■伊予柑のご注文をたくさん有難うございました。ここの所えひめ中央農協経由の出荷が中心です。戒能さんは2年ほど前から新品種「はるみ」に接ぎ木替えを始め、伊予柑の出荷が減。●2月の最後の土日に、その松山での学校時代の同級生の戒能君が遊びに来ました。川之江市に住む同級生の藤井君も夫婦で一緒。前日に床暖房の試運転が終わったところで、何とか寒がりの彼らに間に合いました。藤井君の会社は製紙工場で紙オムツ、クイックルワイパーの素材を作っているとのこと。トイレトペーパーのお土産。●ジョイ君との短い会話の中で、頭では分かっているが、日本との共通点と違い、日本は世界の一部に過ぎず、広い世界があることを実感。もう少し英語も勉強しておって留学ぐらいしておくんやった。(正)

セイブ通信

2004年4月号
第2世紀No.62

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp



少し不便で豊かな暮らし

●3月の始め、所用で京都へ。午前中で用は終わりましたが、前から気になっていたところへ立ち寄ることにしました。兄が学生時代に下宿していた京都市左京区岩倉のSさん宅の「かまど」がまだ現存している、と聞いていました。35年前、受験で泊めてもらった時、薪の燃える匂いをかぎながら、朝御飯をご馳走になった覚えがあります。(写真、京都市左京区岩倉Sさん宅、現在)

●Sさんによれば、日露戦争の頃に出来た、との事で百年は経っています。翌年、再訪してその頃の写真を撮っています。今と比較すると、左右の小さなかまどが補修されています。現在は、正月など儀式張った時にしか使用しないが、薪を炊いて暖をとったりはするらしい。

●兄はこの屋の離れに下宿していましたが、泊まった折、屋外にある流しで洗顔したら、手が切れるほど水が冷たかった記憶があります。最近、良いのか悪いのか、こういう感覚を経験することは少ない。

●東京の六本木ヒルズの自動回転ドアで誠に痛ましい事故です。森ビルやメーカーの三和シャッター側に安全上の問題があった。この点は追及されなければならない。一方、我々自身の現実の問題として、被害にあった側に、別の次元での、安全感覚の欠如がなかったかと考えます。安全の思い込みがあった。危険とは感じなかった。

●原理や過程を経験しない、結果の「便利」だけを享受する。それは現在の我々の「豊かな」生活態度ですが、その中で、生の感覚、安全センスを無くしています。IHコンロはこの実例。実は火災も起こる。「安全」と宣伝はされる。こちらの安全感覚はなくなることになる。

●1999年9月30日、茨城県東海村の核燃料製造会社JCO東海事業所で、臨界事故。ウラン235の核分裂の暴走がありました。多くの現場の労働者、消防隊が被爆しました。知り合いの東海村の技術者は、家族を連れて遠くに逃げることを本気で考えたそうです。危険性は隠ぺいされ、第二の火を御(ぎょ)することは出来なかった。

●人間は火を御する動物。火の危険性を良く知り、暮らしの中で、防災安全感覚をもっている事が重要です。新人類は聞いて久しいのですが、新種は火を御せるのか。

●今月の検針時に、エルピーガス協会のコミュニケーション誌「みらいちゃん」を配ります。この紙面に出ている「実相院」は岩倉のSさん宅の直近。兄(弊社社長)が下宿をしていたところは岩倉川に水車が回っていました。●エコウィル(マイホーム発電)を自宅に入れたのを機会に温水式床暖房をすることにしました。快適です。ホットカーベットを使用していましたが温度の伝わり方に違いがあります。電気ヒータは通電中は発熱を続けます。温水式は温度勾配があつて初めて伝熱。●舞鶴は6カ月は暖房が必要。暖房にもっと研究熱心であるべきです。今秋に向けて検討してみてください。お勧めです。見学可。(正)

セイブ通信

2004年5月号
第2世紀No.63

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

年金問題



田植えの準備、上安

●年金問題はむずかしい。厚生労働省の試算によると西暦2100年の年金の不足額が480兆円で、日本の国家予算の5倍だそうです。まだ

先の話で「関係無い」

と言えますが、この意識がこの問題の中核のようです。

●当社は社員の定年を、2002年に65歳まで引き上げました。年金の給付時期が引き上げられることに対応する就業規則の改正です。現に昨年退職された事務員さんも65歳まで元気に勤務された。60歳はリタイア(引退)するには早過ぎるのですが、年金給付時期の引き上げは、財源不足が主要な原因なのでしょう。

●国務大臣の幾人かの年金掛金未払が判明。国民年金を払っていない幾人かを知っていますが、負担が重くて払えない人と、お金があっても払わない人があるようです。多くのフリーランパイターの若者は前者で、国務大臣の例は後者。同列に論じるのは不適當です。

●将来の経済的な不安が確かにあります。私たちの年代も厚生年金掛金を払ってはいるが、もらえるのかな。もらえても払った金額より少ないかも知れない。しかし、元々「年金保険は、将来の貯えとして払っているではなく、相互扶助を目的としている」のでしょう。

●貯えと考える人には、元金より少なくなるのは割に合わない。それに十分貯えがある人なら、年金をもらう必要はなく、掛金を払いたくない。後者はそのように考えられる。「自己責任論」から言えば後者となるのか。

●竹田製菓の竹田和平会長は「富裕者は年金を返上せよ」と言い、掛金は支払った上で、貯えがあるので給付は返上されている。とてもまねは出来ませんが、こういうのを「旦那(だんな)」と言うのでしょうか。

●知合いのS君、骨髄バンクに登録していましたが、過日、2度目の提供を行いました。彼は白血病であったお二人の生命と人生を救いました。学生時代、よく世話に

■4月28日。まだ寒い。会社も今日はストーブ。この様子では10月~4月の7カ月は暖房が要る。温水式床暖房は実に快適。本当にお勧め。秋に向けて是非ご検討下さい。●「ゴキブリキャップ」好評発売中。非常に良く効きます。町を上げてこのハウサン団子に取り組んだ岐阜県揖斐郡池田町ではゴキブリがいなくなりました。お電話下さい。お届けします。●試しにパソコンで65歳の誕生日までの表を作ったら、あと4,268日しかありません。●友人Nさんが「神戸に行こう」というので便乗。ノーリツのショールームと神戸市立博物館でやっている「伊能忠敬日本地図展」は

なった先輩が病気になったのが、登録のきっかけだったようです。仕事を4日間休み、入院、全身麻酔、採取。

●英語では「ドナー」と言いますが、「旦那」と語源が同じ」と、前の京都府赤十字血液センターの研究部長、佐治博夫先生は言いました。人間は皆「関係」があります。

専用ホースに不都合

●ホースメーカーのブリジストンから「自在型継手付ガスコード(専用ホース)」の一部に不都合があり、機器との接続状況によっては、微量のガスが漏れる可能性がある」とのこと。4月21日付の新聞各誌にも掲載されました。原則的には、ブリジストン(フリーダイヤル0120-602-475)で対応しますが、なるべく当社で対応させて頂きます。お手数ですが、お心当たりの方はご連絡下さい。いずれも良品新品に無償交換させて頂きます。

●自在型継手付ガスコード(専用ホース)は、タイマー付ガス炊飯器、ガスストーブ等に使用する専用ホースで、両口にカチット式の迅速継手が付き、かつガスコック側の継手が回転し、自在に角度を変えることが出来るようになっています。該当製品は次の通りです。

(1)「自在型継手付ガスコード」(2)ブリジストン製で、ホース本体には「BRIDGESTONE」のマークがある。(3)継手部に「KSK」(継手のメーカーの光陽産業株式会社のイニシャル)のマークがある。(4)製造ロット番号は「03」で始まる。(5)ガス機器側継手が金色。

以上の条件にすべて当てはまるものです。

●誠に恐れ入りますが、お手持ちの専用ホースの継手部、ホース本体をご確認の上、該当製品の場合はご連絡下さいますようお願い申し上げます。

集中監視自動振替がお得

●ガスメータを電話回線につなぐ作業をしています。ガス漏れ警報器が鳴り続けたり、ガスを消し忘れたりすると、ガスメータでガスを自動的に止め、監視センターに通報します。必要によって当社から緊急出動します。

●現在、集中監視とガス代金の自動振替を同時にして頂いているお客様には、毎月150円の特別値引きをしています。年1,800円お得となります。この機会に是非自動振替をお願いします。用紙はご請求下さい。

見たかった。アメリカから里帰りした「大図」には真倉、七日市、境谷、喜多、田辺、余部、浜村、溝尻、吉坂の文字。忠敬は隠居後勉強し、55歳から測量を始め、61歳の時、若狭地方を通過した。(正)



博物館隣の外人居留地15番館

セイブ通信

2004年6月号
第2世紀No.64

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp



バラ色の日々・5 一家族の肖像

長谷川 誠 (写真・文)

●今年も庭にバラがいっぱい咲いてくれました。本当に嬉しいです。どこにもない、ここにしかない、お金では買えない、そんなものが年に一度だけ僕たちの庭に出現してくれる。本当に幸せなことだと思っています。

深夜、ベッドの中でこのアルバムを聴きはじめた頃は、ある種パニックにおちいってしまった。うれしくて、せつなくて、かわいらしくて、むなしくて、とにかく心も心が動いて動いてとまらなくなってしまっ、泣きながら起きて、水を飲んで、しばらくしゃくり泣いた・・・。

ひとりで生きている人にも、母はいる、父がいる、思い出の中に、未来の夢の中に。夫や妻、母と娘、父と息子、兄弟、姉妹、祖父母・・・。やさしさとあたたかさの源として、彼らは私たちの魂のうちに生きつづける。

●これは「家族の肖像」という、詩人、谷川俊太郎+谷川賢作のCDアルバムの広告コピーです。これを読んですぐにこのCDが欲しくなりました。人が何かを欲しくなる時、時代そのものが欲しているものかも知れない。

●1950年代後半から60年代前半の高度経済成長期に普及したテレビ・洗濯機・冷蔵庫を、「三種の神器」と言っ

5月22日、修学旅行にて

たそうです。当時の庶民の憧れの的であり、豊かな生活を象徴するアイテムでした。

●現在、家電メーカは需要の掘り起こしのため、こじつけのような不自然さで「デジタル三種の神器」と、薄型テレビ、デジカメ、DVDレコーダを宣伝しています。

●でも、本当に欲しいもの、必要としているものは、もうそんなものじゃないような気がするのです。

一方では、「拉致家族」のドラマチックな家族愛。

一方では、荒廃した家族の絆。

●今、あなたは何が欲しいですか？見えるものですか、見えないものですか？さわる事が出来るものですか、さわれないものですか？あなたの脳裏に刻み込まれた記憶ですか？それとも今が楽しければいいですか？

●時代は、苦しまぎれに荒れ狂うさまを、見せつけるだけ見せつけて、僕に、何が欲しいのか、を問いかけているようです。

●ここ数年、バラの季節の6月号は、お客様の長谷川誠さんの、バラにまつわるご投稿です。「探し物は何ですか・・・」の井上陽水と同年代。「時代」への真摯な自省を感じます。■伊賀焼窯元長谷製陶の炊飯専用土鍋「かまどさん」好評中です。三合炊き10,500円。拙宅ではこれで一合強炊きますが、たまにおこげも出来て実に美味しい。「おひつ」も入手、楽しんでおります。(正)

セイブ通信

2004年7月号
第2世紀No.65

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

高野山の霊気



高野山、根本大堂、春季結縁灌頂

い、Nさんに漏らしてしまいました。Nさんは、連休中どこも行かんのはつまらん、と思ったのか急に行こうと言いつつ出た。いつ行くか、決めかねていた私としては、有り難いお誘い。

●高野山には参拝者を泊める「宿坊」を持つお寺が53もある。ともかくT君に連絡をとるが、高野山も連休には相当の人出の様です。いくつか宿坊を教えてください。電話をしてみると、案の定、満杯。最後に「どこも一杯なら、小さい宿坊じゃけど」と教えてくれた釈迦文院。電話をすると「お参りですか、観光ですか？」事情を少しお話しし、待っていると「どうぞ」との事。

●どうもT君が何か言ってくれていたのかも知れません。大体考えてみれば、高野山はお参りに行くところ。観光で行くところではないのです。この宿坊は、参拝者を優先するために、誰でも受け入れているのではないのかも知れない。仏様のお導きか、と勝手に解釈をしてみる。

●元々、四国松山の学校に行った私としては、弘法大師、八十八箇所、お遍路さん、にはなじみがありました。今もそれなりの悩みや重荷も背負っています。解放され、悟りもひらきたい。仏陀とはもともと「悟った者」のこと。高野山行で、そういう気持ちはありました。実はNさんも若い時、仏教青年会に入っていたらしい。

●海拔約1,000mの高野山まで車で上ったのですが、本当は南海電車が正当です。霊気がみなぎり、精を受けたようです。夜は美味しい精進料理と般若湯（はんにゃとうと言う名のお酒）を頂き、翌早朝、本堂でのお勤めにも参加。教えは真言密教。ちなみに西国三十三箇所二十九番札所松尾寺も真言宗、弘法大師の足跡の様です。即身成仏とは、現在の人生の中で悟りを開くこと。

■よく効くゴキブリだんご「ゴキブリキャップ」好評発売中、電話でご注文下さい。一戸建には30個入り1箱、税込2,310円。アパートなど小世帯には15個に小分けします。1,365円。昨年購入して今年、ゴキブリが出ないお宅も有効期限が切れています。今年もご購入下さい。■水野真紀がCM中のガラストップ、スタイリッシュコンロ。8月末まで特別価格で提供。今月検針時にチラシ配付。ガスコンロはここまで進化しました。便利なグリル付。C3WA1PDTS6ST、メーカー小売希望税込価格215,250円をなんと140,000円。75cmガラストップ無水両

●5月の連休、友人のNさんの誘いで和歌山県にある高野山に。元々、四国の寺に嫁いだ家内の友人の子、T君が高野山大学に在学中で、彼がいる間に一度行きた

来年のカレンダーの話

●鬼が笑うのですが、カレンダー屋さんの仕事は佳境。例年年末に「LPガス保安カレンダー」をお配りしています。毎月の料理、郷土の味、旬の味覚をきれいな写真で掲載。台所専用。予定も書けて、なかなか好評。四国丸亀のヤマダさんが作っています。元々うちわ屋さんで、金毘羅さんのお土産の「金」の団扇を作っていました。

●当社も年末になると、いろんなところからカレンダーを貰います。勿体ないことに捨てていましたが、最近はお断りをさせて頂いております。同様にカレンダー不要のお客様は、8月31日までに、「不要」と当社までご連絡下さい。その分発注を減らし、代りに日東紡製の「ふきん」を差し上げます。抗菌剤、蛍光染料は使用していません。安全で使いやすいたっぷりサイズです。

伊賀焼「かまどさん」でご飯を炊く

●最近、土鍋でご飯を炊いて、お櫃によそい、楽しんでおります。実に美味しい。ご飯用の土鍋で、三重県の伊賀焼、長谷製陶さんが作っています。ウチは3合炊きで1合強を炊いています。中強火で約17分、蒸気が勢いよく出始めたら3分後に火を止める。薪の燵（おき）と同じ働きがあって、沸騰を持続しながら徐々に蒸らしに入る。冷えても美味しい、お米の本来のうまさがあります。

●Nさんからメール。北山耕平著「自然のレッスン」の紹介。「調理に使う火の理想とは」「まきを燃やすのがベストです。北国ならナラの木でも。ストーブでパチパチと燃やして。南国なら木炭の火がいいでしょう。ガスが使えらるなら便利だし、それで十分。石炭はくさいし、魅力的じゃないけど、使えなくはない。それらにひきかえ、電気や電子レンジは最悪です。電磁波や電気の力は、食物の分子をこわすか弱め、それは決してからだにいいものではない、ありません。」

●3合炊10,500円。是非お試し下さい。



かまどさんとおひつ

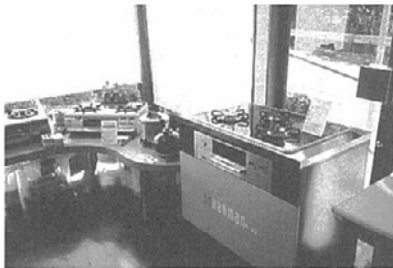
面焼、C3W89RDT53ST、166,950円を108,000円。60cmガラストップ無水両面焼、C3W99RDT5、142,590円を92,000円。いずれも旧品取外処分ガス配管接続標準工事費5,000円。●2007年以降電力完全自由化検討。電力会社も新規参入ありで大変です。ウチでは自家発電を開始。本当は、電力会社はIHコンロが安全で便利だから勧めている訳ではない。火事もちゃんと起こっています。何が何でも電気を売りたい事情があります。2002年8月24日朝日第一面「電磁波で小児白血病増」の記事を忘れてはいけません。特に妊婦は注意。(正)

セイブ通信

2004年8月号
第2世紀No.66

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

ショールームへどうぞ



お気軽に、お茶かブラッシーでも
●先月号でご案内した大阪ガスでCM中のスタイリッシュコンロをショールームで展示中。是非、冷やかしてご来店下さい。暮らしの手帖社の「ふきん」か、「キティちゃんのタオル」をプレゼント。(プレゼントは9月末日まで、数に限り予定数終了時にはご容赦下さい。)
●写真右の「スタイリッシュリンク」は税込メーカー希望小売価格215,250円を特別価格140,000円(8月末日まで。別途標準工事代5,000円。展示現品は120,000円)、C3WA1PDIS6ST(L)。その左の新製品、卓上ガラストップ、内炎式ガステーブルEGTopは86,940円を特別価格55,000円(9月末日まで)、ハオN600VGT(SL)L。この期間の特別価格、現物を触ってお確かめ下さい。

●美味しくご飯が炊ける、伊賀焼、長谷製陶製「かまどさん」、ぶ厚い本体が、薪の「おき」と同じ蒸らし効果を発揮、1合から美味しく炊けます、3合炊、しゃもじ付で10,500円。アウトドアで人気、家族で楽しむ炉端焼きの味、カセットガスでどこでも気軽に、焼き鳥、串焼き、海鮮焼、イワタニ「炉端大将」、5,000円(残3個)。

便利なデジタルカメラ

●「デジカメの普及率は50%以上」らしい。出荷台数は少し鈍化したものの、フィルム式のカメラを既に追い抜いています。デジカメが主流になりつつある。皆がパソコンでプリントをし始めると、町の写真屋さん大変。
●しかしノンフィクション作家の山根一真さんは、心配しています。銀塩写真だと100年前の写真も現存していますが、デジタル写真は今のJPEG(ジェイペグ)という保存方式が将来まであるかといえ疑問。
●デジタルデータの保存は、現行のパソコンやソフトをそのまま保存が可能であれば、出来るかも知れないが、これらは常に新製品に更新しています。現に何世代も前

の表計算ソフト、エクセルで書いた書類は、現行ソフトでは読めない。実は古いセイブ通信も読み出来ない。CDに保存しておいても、デジタルデータよりもCDそのものの劣化もあるようです。

●2年前に買ったデジカ、ミノルタディマージュX。ズームなのに引っ張りも無く、超小型でメモ用に最適。通常の2Lサイズなら、十分良く写る。そろそろ専用電池が寿命。携帯電話であればこれを機会に新製品に交換に。

●一般的な傾向ですが、次機種の方が性能が良くなって、価格は安くなっています。しかし本当のことを言えば、コストダウンが進み、材質が劣化しています。金属

部分は樹脂化され、部品点数は減り、短命になっています。

●いつも訪問してくれる、北都信金の山本さんはそろばん持参。誠に信頼が置ける人と道具です。



そろばんを操る山本さん

実話

●岩滝町のAさん、電力会社の強い薦めがあって、IHクッキングヒータを入れた。その後、動悸がし、体調を崩した。考えられる原因はIHコンロしかない。そこで従来のガステーブルに戻し、体調も回復した。

●東舞鶴のIさん、新築の折にIHコンロをいれていました。この間、友人からサザエを買った。しかし、IHコンロでは調理をすることは出来なかった。

●知るかぎりの多くの料理の専門家がIHコンロを支持しない理由は非常に簡単で、調理の方法が全く違うからです。加熱の方法が異なる訳ですから当然のことです。土鍋も使えない。推奨の高い鍋を買わないといけな。

●確かに、新製品ではアルミの鍋が使用出来るようになった。しかしそのためのコイルの数が増え、磁力線を強力に発生させ、電気抵抗の少ないアルミや銅でも発熱できるようになった。しかしこのことは電磁波を増大させ、別の問題が生じる可能性を大きくしています。

■ご転居の際にはなるべく早めにご連絡下さい。特に新築をされる時は、いろいろご提案、ご相談、ご協力もさせていただきます。舞鶴市内はもちろんですが、宮津市、綾部市、高浜町にも供給をしておりますので、転居先でのご下命も宜しくお願いします。
■年末にプレゼントしています「LPガス保安カレンダー」ご不要の方は8月31日までにご連絡下さい。代りに暮らしの手帖社の「ふきん」または「ハローキティのタオル」(追加事項)を差し上げます。その時ご指定下さい。既にご連絡頂いている方もタオルに変更可。●知合いのS君、林業をやっていますが、

なかなか器用で、仕事の合間に間伐材でベンチやテーブルを作っています。この間、拙宅に見本を持ってきました。3人が楽に座れる。販売もします。なにより自然な感じがいい。七輪で焼肉予定。(正)



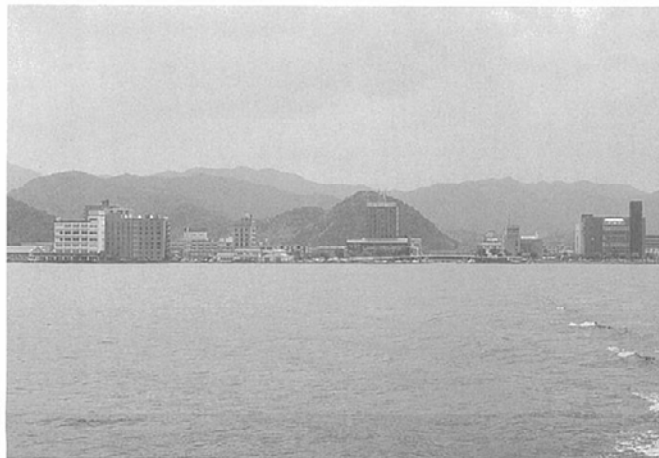
ヒノキのベンチ

セイブ通信

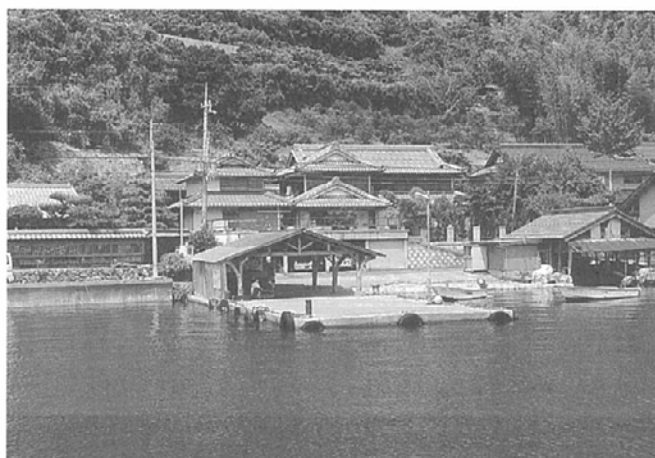
2004年9月号
第2世紀No.67

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

美しい舞鶴湾の風景



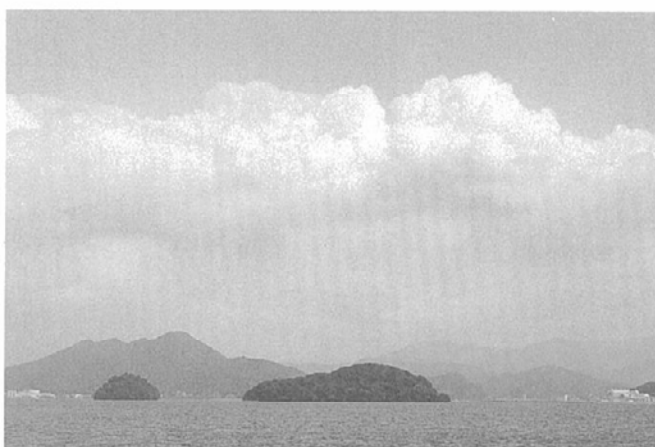
高層ビルもある東舞鶴市街地



大丹生の船着場



浦入、火力発電所、船は西航路「ちどり」



帰路、東方向、鳥島、蛇島、右角は雁又飛行場

●東舞鶴の喫茶ベニヤのご主人の垣田正平さん(何度かご投稿頂いていますが)、7月にお会いした時、「舞鶴湾の定期航路、舞鶴汽船が9月に廃止になる。海からの風景が見れなくなるので、船に乗ってみた。同じ景色が、海からだと、違って見える。舞鶴湾はリアス式海岸で大変美しい。そんな風景を大切にしたい。

●最近、みんな自動車ですぐ簡単に移動する。美しい風景を見ないことになってしまう。子供たちもそれを知らない。久しぶりに船に乗って、僕も新しい発見があった。ビルも多くなって風景も変わった。お盆にでも、子供たちに見せておいたらいいなあ。」とのことでした。

●そのお盆に娘夫婦が、大阪の八尾から帰ってきたので、乗ってみることにしました。三条海岸午後12時10

■急に秋らしくなってきました。今年は「床暖房」がおススメ。フローリングのお宅が増えています。ストーブやエアコンでは、掘ごたつの様に、足から温まるということが出来ない。床暖房は足裏から温まり、血行もよくなる。ガス温水式床暖房は、温度勾配があって初めて熱の移動があるので、ホットカーペットや電気式床暖房のように、過熱や低温やけどの心配なし。見学可。

分発の東航路「ゆうなぎ」に乗船。10分前に行ったのですが、どうやらお客は僕ら4人だけの様です。係員さん「往復ですか?」。出向間際、若い男女が乗り込んできました。彼らも途中下船なしの「往復」の様です。かくして船長、係員と乗客6人で出向。

●大波の板硝子、クレインブリッジをくぐり、佐波賀、千歳、終点は大丹生。稼働を始めた火力発電所が迫ります。ちょうど、西航路の「ちどり」に出会いました。少し雲があり、地上は蒸し暑かったですが、風切る船上は爽快。

●13時54分に元の船着き場に着岸。途中の接岸は無し。しかし、その土地への思いがある私だけがはしゃいでいたのかも知れません。娘の旦那は余り面白くなかったかな。でも楽しかった。間に合えばご乗船下さい。

■検針時に「周知文書、知って安心LPガス」配付。是非お読み下さい、安全にご使用下さい。

●この間ご案内したヒノキのベンチ、七輪、「炉端大将」でバーベキュー。夏も終わった。(正)



セイブ通信

2004年10月号
第2世紀No.68

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

決定的瞬間



ラザール駅、ブレッソン

元々はシュルレアリズム(超現実主義)画家志望。彼にとって写真は一つの表現であった。慣用句にもなっている「決定的瞬間(The Decisive Moment)」の言葉は1952年に出版された彼の写真集の、アメリカ版のタイトルが出所。しかし原書のフランス語の原題は「逃げるイメージ(Images à la sauvette)」でした。

●ブレッソンは、確かに逃げるイメージを、幾何学的にも、決定的な瞬間になるまで待ち続けていたところがあります。でしゃばらず、そこにいないかの様に、小型カメラ、ライカを持って、フレーム(構図)に注意しながら待ちます。彼の写真には必ずフィルム黒いフレームが焼込まれています。意図した構図を示しています。

●9月17日、所用で京都に行く機会があり、ちょうど祇園の「京都現代美術館、何必館(かひつかん)」でブレッソンの写真展をしていました。館長が直にブレッソンにアトリエで会い、120点程、オリジナルプリントを入手したようです。単なる報道写真でない、人間的な、芸術的な、かと言って時代も写り込んでいる写真の数々でした。岩波書店から写真集が出ています。

●福井県の大飯町にある「若州一滴文庫」へ何度か行ってお話した水上勉さんは9月8日、85歳。水上さんは大飯町の出身で、生家の近所に文学館とも言える「若州一滴文庫」を作られた。小さな劇場が隣接しており、竹人形劇、講演会、コンサートがよくひらかれました。

●ずいぶん前に「未来塾」という勉強会の世話人の一人をしていた時、水上さんを講師として呼びしよとし

●ここの所、個人的には大事な方々が、地上から天上に行かれています。8月3日はフランスの写真家、アンリ・カルティエ・ブレッソンさん。学校のサークルで写真部にいたこともあって、大変近い思いがありました。第2次世界大戦の頃の写真もあって、過去の人だと思っていましたが、数年前インタビューの番組に、90歳で元気に出演。

●95歳。晩年は絵を描いておられたようです。更に

たら、「一滴文庫に来ないか？」のお誘いで、会員二十数名と一緒に、藁葺屋の囲炉裏がある部屋で、文字通りひびきを突き合わせてお話を聞きました。

●文学のこと、良寛のこと、竹人形のこと、原発と地域のこと。元々お寺に入られていた水上さんは、推理小説で文壇に入られた。しかし、人間の愛憎、悲哀を語られるなかで、人間の深淵を考えられた。

●水上さんの著書の挿し絵をよく描かれていた渡辺淳さんにそのすぐ後、伊佐津川の二ツ橋の上流、木造の境谷橋付近でお会いしました。淳さんは橋の上でスケッチ。「ちょっと待って」と、川の水で絵の具を溶き色を付けて、頂きました。後方に五老。まだキンピバレッジは出来る前のこと。



伊佐津川、渡辺淳さん

●先月号にお話を頂いた垣田正平さんは、9月10日、57歳。8月にご入院された。実はこの通信のために原稿を書き始められていた様子でしたが叶いませんでした。いろいろご意見やご指導を頂いていました。よき批評者でした。そういう存在が貴重でした。有難うございました。

地球温暖化

●今年の夏は、確かに異常気象でした。実はガスの出荷量も昨年実績を下回っていました。水温そのものが高く、給湯するにも追炊きする量が少なかったようです。家の横の川の水位もかつてなかった程高い水準でした。近所の三の丸通りも水没することがありました。

●2005年には「京都議定書」がやっと発効する見込みですが、どうも温暖化を食い止める段階ではなく、進行を遅らせるのが目的のようです。環境との調和は今後必須です。集中型火力発電より、分散型家庭発電が環境負荷が極めて低い、というところがあります。

●所属している京都中小企業家同友会で環境問題の講演会を行います。デンマークで循環型社会、特に風力発電、バイオマスに取り組んでおられる、ケンジ・ステファン・スズキさんが講師。内部の勉強会ですが、間に合えば聴講可。定員ありますので、必ず編集者まで確認を取って下さい。10月26日午後6時開始、舞鶴市西市民プラザ。

●今年の夏は「炉ばた大将」と門口に置いたヒノキのベンチのおかげで、ほぼ毎週、屋外バーベキュー三昧。9月28日には台風の影響で雲の中にぼんやり見えた中秋の名月を見てお団子。来年は芋だきをしよう。N氏のススメで「グッチオープン」(鑄物の蓋付ナベ)入手。秋は鳥に野菜を詰め蒸焼をしよう。(正)

■10月1日からマルイガス「ハッピーライフキャンペーン」開始。新しいガス器具、ストーブ、生活用品掲載の専用チラシをご請求下さい。特等10万円分の旅行クーポン券、1等5万円相当ギフト券、2等1万円相当ギフト券、3等5千円相当ギフト券、4等新台所洗剤アララマイルドゴールド2リッターが当たる。

セイブ通信

2004年11月号
第2世紀No.69

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

被災、お見舞い申し上げます



道が川、円満寺、舞鶴幼稚園付近

●10月20日に来襲した台風23号は大きな爪痕を残しました。特に志高地域は由良川の氾濫で想像を越える水位。市街地も引土、京口、堀上は腰を越える濁流。

●うちの真下さんは、消防団に所属。救命ボートで幾人かの人を救助したとのこと。愛宕山からの泥流が高野川とぶち当たり、水位を上げたようです。翌朝の付近の土砂は惨憺たるものでした。

●多くのお客様が被災され、お見舞い申し上げます。ともかく、駆け足で復旧に回りましたが、不都合がある場合はご一報下さい。床上浸水の場合、ガス漏れ警報器の水没や、メータがガスを自動遮断した例もありました。

●ガスメータの早期復起のために、一時的に警報連動配線を外している場合もあります。不良となった警報器は交換に回っておりますが、まだお伺い出来ていないお客様がございましたら、ご連絡下さい。

●拙宅横の川もあふれ、併行する舞鶴幼稚園の前の道路は一体になって川になっておりました。辛うじて浸水を免れましたが、十数年前の建替の折、数十センチは、地盤面をかさ上げしていたことが幸いしたようです。

●しかし今年の夏は、横の川の水位が近年見ないほど高水位であったことは事実で、確かに温暖化は進んでいると実感します。後、数年もすれば、同様のことが起これば浸水することになるでしょう。

●国道175号線、志高でのバスの乗客達の被災状況はよく報道されました。引退をされていたご老人達の団体旅行でしたが、元看護婦のリーダーがいたり、皆で協力して難局に当たられたことは、大いに感動をしました。

●むしろ若い人達の団体であつたら、こうは行かなかったのではないかな。勘と智恵を発揮された熟年の勝利であつたのではないかな。便利な結果だけを享受する生活態度は脆弱な人間を作ると思えます。

■10月に入って寒い日が続きましたが、温水式床暖房は実に快適。「床暖房なるほど読本」差し上げます。●10月31日(日)夜、八千代館に山田洋次監督の「隠し剣、鬼の爪」を見に行った。「たそがれ清兵衛」に続く藤沢周平の世界。老侍が「鉄砲や大砲はいかん。武士のすることではない」と言うのは印象的。12月22日までのロングラン。10名様にチケットプレゼント。申し込みはハガキに、ご住所、お名前、電話番号、お客様コード、「隠れ剣」とご記入の上11月30日必着で。話題の「スイングガールズ」は11月6日～19日■11月末から特製、

環境問題

●先月、「環境問題の講演会」のご案内をしましたが、宮津、丹後の関係者が多く被災をされ、舞鶴市内もあえて開催する状況でもなかったので中止となりました。

●環境問題と今回の台風との関連を指摘する人もいます。フィリッピンの東の海水温が、温暖化の影響で0.5～1.0℃高いようです。そこで西風が強くなり、強い台風が連続して生まれている。舞鶴での瞬間最大風速は51.3mで、当地での観測史上最大であったようです。

●ついこの間まで「環境問題はまだ少し遠い問題だ」と考えていました。人間として考える環境問題、企業として考える環境問題、それぞれの立場、業種、視点、利害によって様々な対応、反応があります。

●新聞で読みテレビでは少しは知っていますが、受動的な立場でいくら読み聞きしても、実は人間は自分に都合の良い認識しか出来ない。これは主に「利害」に関して都合の良い認識となる。「不都合」は聞こえないか、無視するか、反感を覚える事になります。

●企業は今の経済水準を前提としています。その中で二酸化炭素の削減を考える。「環境原論」(平野敏右著、丸善)は別の注意を喚起します。見た目の二酸化炭素削減の行動が、更に悪化をもたらす例が多くあること。リサイクルも、より多くのエネルギーを要する場合もある。

●また環境問題が「雰囲気」「イメージ」で語られる場合もあります。「電気がクリーン」というCMがありますが、元では石炭を焚いたり、原発の核分裂だったりします。

●しかし、便利な結果だけを享受する生活態度ではなく、人間の素朴な生き方、原因と結果をよく承知し、勘と智恵を大事にする生活態度は確かに重要です。

ハッピーライフキャンペーン実施中

●快適生活アイテムを掲載したカタログ配布中。担当者までご請求下さい。12月31日まで。スタイリッシュなガスビルトインコンロ、ガスファンヒーターを始め、石油ストーブ、石油ファンヒーター、温水洗浄便座、ホームベーカリー、発芽玄米機、マイホーム発電等満載。特等10万円旅行クーポンなど当たるプレゼント付。

安心伝言版、保安・料理カレンダーをお届けします。●10月10日赤れんがフェスタも台風22号のため中止。台風はそれのため赤れんが倉庫の中だけオープン。カフェで麒麟ビールを飲んだ。(正)



赤れんが倉庫のカフェ

セイブ通信

2004年12月号
第2世紀No.70

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

重要・凍結防止



ゼファー社小型風力発電機

温暖化のスピードを遅くすることだけの様です。

●二酸化炭素などの温暖化ガスの削減を義務付けた「京都議定書」は2005年2月16日に発効します。2008年から2012年の温暖化ガスの平均年間排出量を1990年より6%削減するというもの。産業革命以前の280ppmに対し、2000年は370ppm、このまいくと2100年には1000ppmを越えるらしい。海面が80cmも上昇する。

●今年の6月に改訂した当社の経営理念の項目に、「3.私たちは、人間尊重と環境調和をその基準とし、平和で潤いのある社会を目指します」を追加しました。ちょっと政治団体みたいですが、今後、環境への配慮は必須です。

●そんなこともあって、今度当社で、家庭用小型風力・太陽光ハイブリッド発電機を取り扱います。試しに事務所に取付ける予定です。ゼファー社「アウル」。ベランダ設置可能。定格発電量は460Wですが風次第。微風も逃さずキャッチしようと、1分間に6秒だけバッテリーに蓄えてある電気でプロペラを回します。

●しかし、今年の冬も数回は寒波が来て、必ず凍結して水やお湯が出ないことがあります。場合によっては氷の力で配管が割れる事もあります。転ばぬ先の杖、予防を万全にしてください。多くのガス瞬間給湯器本体は、水温が低下すると自動的に保温ヒータが入り、凍結を防止し

●台風23号で被害に遭われ、舞鶴市内のアパートに転居されたYさん、報道された志高の国道175線のバスの2台後におられた。水かさが増えてきた時、「これでは危ない」と感じ、車を反転させ高台の工場に避難。一晩泊めてもらって帰られた。こういう安全感覚が大事。簡単便利な結果だけを享受する生活態度で、生の安全感覚を喪失してはいないか。●逆にゲームでつちかう仮想バーチャル感覚はあって、それが生の痛みや悲しみを感じさせなくしていないか。最近の日常的な事件の一因をその様にも思う。イラクの戦争もゲームになっているらしい。●これまでは頭にいい人は医者になったが、これからは国際政治学者にでもなって戦争を止めてほしい。●これまで何度か、「ことばのご指導」を受けているお客様のFさんからファックス。「セイブ通信11月号左側17行目『早期復起』は『帰』ではないですか。」念の為辞書を調べると、ご指摘の通り「復帰」が正しく「復起」と言う言葉はありません。「起動」等という言葉が機械の用語であり、混在したようです。ご指摘有難うございました。●ついでがあったので、今度出来た心斎橋のアップルストアに寄り、iPod (アイポッド) の説明を受

●ことは全体的に暖かい日が多かった。当社のガスの出荷量も、実は計画より落ち込んでいます。「地球温暖化」を実感。しかしこれは厳然たる事実。われわれに出来ることは

ます。しかし燃料を問わず、寒冷時には、給湯器の給水元バルブ当たりが凍結し、湯が出なくなっています。

●こんな時は、台所の給湯栓を開け、お風呂程度のぬるま湯を給水元バルブにかけると、台所の給湯栓から少しずつ流れ出て、次第に解凍します。保温材を上から触って、温かいようだったら、保温材が細って断熱不良となっています。ご連絡下さい。保温を強化します。

●凍結対策でもっとも有効なのは、「寒気来る」と聞いた時は、リモコンを切って(リモコンが無いものは、念の為ガス給湯器のガス元栓を止めて)台所の給湯栓から「湯」を出し、「湯」の流れが直径1~2mmになるように流し続けることです。但しリモコンを切っているの、湯になることはありません。

●ガス瞬間給湯器は、この程度の水量では点火しませんので、ガス元栓を止めることは必須ではありません。電気温水器や石油給湯器ではお湯そのものを流す事になりますので、担当者までお問い合わせ下さい。

年末はジャンボ

●やっ、昨年買った宝くじの当りが無い、インターネットのホームページで確認。10枚のバラ券で総額3,300円の大当たり。投資額3,000円ですから、純利益300円。期限は来年1月4日。運試しで「当たるかも知れない」と言う夢を買う訳ですから、これ位引きずるのも良いでしょう。すぐ白黒つけるのではもったいない。

●知合いのAちゃん達は所謂「グループ買い」で数百枚購入。当たれば山分けですが、いつも配当は数百円です。場合によっては大阪梅田のチャンスセンターに担当者を派遣。「確率が高い」と言うのですが如何でしょうか。宝くじは目より上の高いところに保存し祈る。前者の血液型はO型、後者はB型。大事なことは、いろんな考え方がある事です。

けました。縦10cm横6cm厚さ1.5cmの機械ですがパソコン1台分40ギガバイトの記憶容量がある。パソコンの予備のハードディスクとして活用できそう。更に音楽に至っては10,000曲入り、車のFMラジオに電波を飛ばし聴ける。もっとも素晴らしいのは操作ボタン。使い方が直感的で簡単。●簡単、と言う意味では、電話単機能の携帯が出た。要は昔の黒電話と同じ。電話番号は覚えておくか、手帖がいる。しかし昔は、10や20の電話番号は覚えていた。●今年も大変お世話になりました。1.私たちは総合生活企業としてお客様の安全で豊かな暮らしをお手伝いします。(経営理念) このことが敬びであり仕事です。ガスに限らず生活全般の分野で、どうぞ来年も宜しくお願いします。(正)



話題のiPod